



## B型肝炎ウイルス表面抗原 (HBsAg)、Lタンパク質 (HBsAg、L-protein)

### Hepatitis B Virus Surface Antigen, L-protein (Recombinant)

製品番号 BCL-AG-001

B型肝炎ウイルス (HBV) には S、M、L タンパク質の 3 種類の抗原が発現しています。L タンパク質は S、Pre-S2 及び Pre-S1 領域からなり、Pre-S1 領域が無いものが M タンパク質、更に Pre-S2 領域も無いものが S タンパク質です。最も一般的に利用されている HBsAg は S タンパク質のみ、或いは S 及び M タンパク質で構成されている HBsAg です。HBsAg、L-タンパク質は一つのタンパク質の中にこれら 3 種類の領域が含まれています。

L タンパク質上の Pre-S1 領域は HBV のヒト肝細胞認識部位であり、HBV の感染に重要な領域であることが知られています。そのため、本品は免疫学的研究のための mimic HBV として、或いは HBV の感染様式の研究ツールに利用可能です。

発現株 : 遺伝子組み換え酵母 (*Saccharomyces cerevisiae*)

状態 : 凍結乾燥 (白色)

抗原活性 : Pre-S1 活性は約 1000 units です (Unit は株ビークルが Pre-S1 活性を測定するために設計した ELISA 法により測定しています。)

構造 : HBsAg、L タンパク質は脂質二重膜上に抗原タンパク質が発現したナノサイズの粒子です。その平均粒子径は動的散乱法を用いた測定では 60~70 nm (電子顕微鏡による測定では約 20 nm) です。

サブタイプ: adr

容量 : 100  $\mu$ g (溶解方法: 凍結乾燥タンパク質 100  $\mu$ g あたり 500  $\mu$ L の滅菌水を加えることにより、0.2 mg/mL の濃度になり、そのバッファー組成は 1% sucrose を含む PBS (pH7.2-7.4, 137mM NaCl, 8.1mM  $\text{Na}_2\text{HPO}_4 \cdot 12\text{H}_2\text{O}$ , 2.68mM KCl, 1.47mM  $\text{KH}_2\text{PO}_4$ ) 溶液となります。)

純度 : 95%以上 (SDS-PAGE 参照)

保存 :  $-20^\circ\text{C}$  (24 ヶ月以上安定)

注意事項 : 本品はプラスチックに吸着します。希釈する場合、タンパク質低吸着チューブを用いて下さい。

#### 関連商品

BCL-AB-001 抗 Pre-S1 抗体-1

BCL-AB-002 抗 Pre-S1 抗体-2

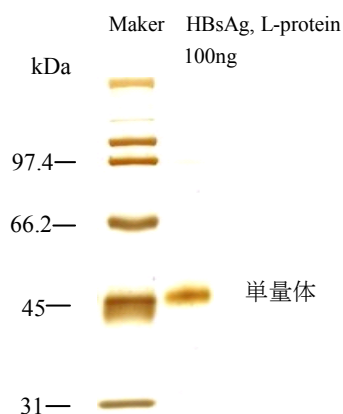


Fig. SDS-PAGE (銀染色)

株式会社ビークル

E-mail: [technical-support@beacle.com](mailto:technical-support@beacle.com)

HP: <http://www.beacle.com>